

トーナメント規定

1. 試合形式

- ・Aクラスは8ゲームマッチ(8オール時7ポイントタイブレーク)、ノーアドバンテージ方式
- ・その他のクラスはQFまでは6ゲームマッチ(6オール時7ポイントタイブレーク)、セミアドバンテージ方式
- SF以降は8ゲームマッチ、ノーアドバンテージ方式
- ※ セミアドバンテージ方式: 40オール時に1回だけデュース。再度デュースの場合はノーアド方式(日程・天候の都合によりゲーム内容が変更される場合があります。)

※ 3位決定戦: 女子Aと女子55歳以上は実施しません。

2. セルフジャッジ方式で行います。

セルフジャッジ5原則 (日本テニス協会)

- ① 判定が難しい場合は「グッド」(相手有利に)!
- ② 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき!
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス!
- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに!
- ⑤ コート外の人、セルフジャッジへの口出しはしない!

ロービングアンパイヤーの権限と責任

試合を巡回しながら試合を管理し、問題ありと判断するか、プレーヤーに呼ばれた時に次の作業を遂行する権限と責任を有します。

- ① 不正確な判定をオーバールールする。
- ② 明らかなフットフォールトをオーバールールする。
- ※ フットフォールトが散見されます。ルールの順守をお願いします。
- ③ 倫理規定違反を監視し、違反者にペナルティを科す。

3. 会場での規律

- (1) 時間厳守 ・集合時間に最終コールをします。以降はノーショウとします。
 - (2) 服装 ・日本テニス協会ルールブックの「**服装と用具のコード**」に準じます。
- ※コードに反したウェアは着替えていただきます。**

4. ケガ及び自然的体力消耗

一回に限り3分間の治療(大会関係者の応急処置)時間を取ることを認めます。

5. 試合前の練習はフォアサイド・バックサイド各2本ずつのサーブのみです。

6. 上記以外は日本テニス協会2026年版「JTAテニスルールブック」に準じます。

運営方法 (オーダー オブ プレー)

1. 受付は指定時刻までに、**2人揃って**済ませてください。
2. 本部横のボードに**試合順番(試合中と待機)**を示す対戦表を掲示して運営します。
呼び出しをしませんので、試合番号が近づいたら常に掲示板を注意して見てください。
(ノーショウがある場合、順番を変更する場合がありますのでご注意ください。)
3. 待機に表示されたチームの内、先に確認したチームは名前に大きく○印を付けてください。
後から確認したチームは、二重丸(◎)を付け本部でボールを受け取ってください。
4. 上記確認およびボールを受け取ったチームは、指定コート近くで待機しコートが空き次第速やかに試合を開始してください。
5分間コートを開けたら「DEF」となりますのでご注意ください。
5. 勝者はボードから対戦表を取り外し「待機」の対戦表を「試合中」に移動した後、スコアを記入及び署名(サイン)のうえボールとともに本部に提出してください。

注意事項

1. 競技に関する一切の事故について、当協会は責任を負いませんのでご了承ください。
2. コート内に、携帯電話を持ち込む時は、**電源を切るかマナーモード**にしてください。
3. **写真撮影、動画撮影する場合は相手選手の了承を得てから行ってください。**

表彰及び広報

1. 大会終了後、成績優良者は表彰し、市川市市長杯・賞状及び賞品を贈呈します。
2. 上位の戦績は、市川市テニス協会のホームページに写真入りで掲載します。
表彰者は「市川浦安よみうり」に掲載の予定です。